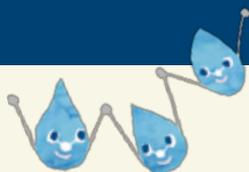


GOOOOO!!!



ゲリラ豪雨展

巡回企画展「ゲリラ豪雨に備えて」



「ゲリラ豪雨」って何だろう？

その仕組みと恐ろしさを体感して、
危険から身を守ろう！

第5弾
開催

【開催場所①】筑後川防災施設「くるめウス」(久留米市新合川1-1-3)

【開催期間】平成24年10月3日(水)～10月18日(木)

【休館日】10月9日(火)、10月15日(月) 【開館時間】9:30～17:00

【開催場所②】佐野常民記念館 (佐賀県佐賀市川副町大字早津江446-1)

【開催期間】平成24年10月20日(土)・21日(日)

【開館時間】9:00～17:00 ※第26回筑後川フェスティバル in 佐賀の期間中に展示予定

【開催場所③】嘉瀬川防災施設「さが水ものがたり館」

(佐賀県佐賀市大和町大字尼寺3247)

【開催期間】平成24年10月23日(火)～11月1日(木)

【休館日】10月29日(月) 【開館時間】9:30～17:00

【主催】国土交通省九州地方整備局筑後川河川事務所

【企画制作】水の巡回展ネットワーク

【協力】NPO法人気象キャスターネットワーク、ファンザミュージズ

東京学芸大学環境教育研究センター、東京学芸大学グラフィックデザイン研究室

【展示内容】ストーリー展示(ゲリラ豪雨発生から収束)、解説パネル展示、
河川の増水等の映像展示、聞き雨展示、雨の重さの体験展示等。



国土交通省



jawanet
japan water exhibition network

この巡回企画展は、(財)河川環境管理財団の河川整備基金の助成を受けています。

GOOOOO!!



ゲリラ豪雨展

巡回企画展「ゲリラ豪雨に備えて」



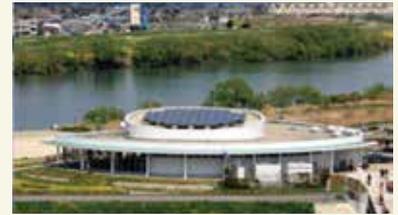
■ 巡回企画展「ゲリラ豪雨に備えて」

「ゲリラ豪雨?」「1時間に30ミリの雨?」。聞いたことはあるけど上手く説明できない雨の現象や防災のポイントについて、わかりやすく紹介します。

水は私たちの生活にとって欠かせないものですが、私たちの生活に大きな影響を及ぼすこともあります。ゲリラ豪雨による河川の急な増水によって、多くの人の命が失われたことは、みなさんの記憶にも新しいことでしょう。

この企画展では、「ゲリラ豪雨の発生から収束」を学校帰りの小学生の行動をたどるストーリーで、また「雨の降る仕組み」や「ゲリラ豪雨と集中豪雨の違い」、「身を守るためのポイント」を図解でわかりやすく展示しています。他にも映像でみる「ゲリラ豪雨の影響」や「雨つぶのかたち」、「降った雨の重さ」を体感できるコーナーなどもあります。

雨の大変さや怖さをあらためて認識し、危険を察知するために大切なことは何なのか、みんなで一緒に考えてみましょう。



■ 筑後川防災施設「くるめウス」

【開館時間】9：30～17：00

【休館日】毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)



■ 嘉瀬川防災施設「さが水ものがたり館」

【開館時間】9：30～17：00

【休館日】毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)



■この展示の企画制作：この展示は、大学の学生や教員、気象キャスター、展示プランナーやデザイナー、国土交通省の職員等の有志のメンバーからなる「水の巡回展ネットワーク(JAWANET)」によって企画・開発されました。水の巡回展ネットワークでは、水に関する様々なテーマの展示ユニットを開発し、それらを各地の展示館に巡回しています。巡回の機会を利用して調査を行いながら、多くの場所で活用できる、汎用性の高い、楽しく学べる展示を創造していくことを目的に活動しています。



第5弾 開催